

北陸の際立ったまち「国際都市こまつ」をめざして

2014年度3月補正予算案・2015年度当初予算案の考え方

成長

- ◆人やモノが対流し、新しい文化を育むまちのターミナル機能を高め、**北陸の成長**を引っばるまちづくりを実行
- ◆地方創生をリードする「たくましい産業」。女性やシニアが大活躍する「**産業創生戦略**」を展開
- ◆こまつ創生戦略の柱の1つは「**人材育成**」。産業を担う人材の育成や子どもたちの新しい教育を推進
- ◆受け継がれた自然や文化、そして豊かな食。「加賀の國」が誇る地域資源を**大交流時代**に生かす

くらし

- ◆子育ての経済的負担を格段に軽減。日本トップの**出産・子育てしやすいまちづくり**を積極的に展開
- ◆超長寿社会に、**3世代**が健康で心豊かに暮らせるよう「**予防先進都市**」に向けた取り組みを推進
- ◆これからは「**やさしいまちづくり**」が重要テーマ。住む人・訪れる人に、そして地球にもやさしい政策を実施

時代を先取りし、
日本の真ん中から地方創生をリード

- 2023年 北陸新幹線小松開業
- 2020年 東京オリンピック・パラリンピック
- 2015年 第66回全国植樹祭
北陸新幹線金沢開業



こまつ創生総合戦略
NEXT10年ビジョン

こまつ創生 第2幕へ

国の動き **大きな制度改革**
子ども・子育て新制度
地域包括ケアシステム
地方教育行政
マイナンバー

こまつ創生 第1幕

「まちの新しい形づくりとイメージアップ」をめざし、
2011年
10年ビジョン・1stステージアクションプランを策定
旗印と成果指標を掲げ、政策と予算をリンクし、
まちづくりを実行

- 1) 産業高度化10%UP
- 2) 多文化共生チャレンジ5000
- 3) 将来負担軽減200億円
- 4) ようこそ小松プラス2020
- 5) おもてなしゲット500万人
- 6) キープ子宝15%
- 7) ごみダイエット50%OFF



産業

